

パレスチナ・ウクライナ・アフガニスタン戦争の共通点と war パワーの優勢

副題 日本国憲法の peace パワーで世界をリードせよ

講師： 蓼沼 絃明 さん(ライター)

略歴 1943年、満蒙開拓青年義勇隊訓練所に生まれる。東京都庁職員、東京地方裁判所書記官、株式会社法学館・法学館憲法研究所等勤務

著書 『いのち輝け 2度とない人生だから～私の日本国憲法「ともいき」日記』(5月出版予定)

パレスチナとウクライナの「戦争」を止めることができません。アフガニスタンとアメリカの間でも実質的な戦争状態が続いています。とりわけ、ガザ地区では、イスラエルのジェノサイドである公開ホロコーストによる住民の断末魔の叫びを無視し、人道支援さえ停止する日本を含む各国政府による実質的なイスラエル支援政策を変えることもできません。西側諸国では右翼が主流の政治勢力と連携して1930年代のファシズムの状態に類似してきたという識者の警告もあります。

現状を打開するためには、個々の戦争の分析に止まることなく、3つの戦争に共通する要因(①武力紛争や戦争の原因、条件作り②侵略戦争の開始ないし当事国支援③停戦・和平の提案の拒絶)を抽出して戦争の実態を深く理解する必要があります。

日本のメディアは、極めて米英サイドに偏向しており、国民は盲目状態です。15世紀末以降の「欲望・カネ・戦争・ダマシ」の世界史を転換する必要があります。

日時 :2月29日(木)20:00~22:00

場所 : Zoomによるオンライン で行います。

申し込み方法: オンライン及び事後配信 次の URL 又は QR コードからお申し込みください。

(当日は時間が取れない方も、事後録画配信で参加できます。)

<https://begleiten240229.peatix.com/>

*Zoom の URL:お申込み確認後、11月9日(木)18:30~19:00

に Zoom の URL、ID、パスワードを、個別にご連絡します。



主催:ベグライテン HP: <http://begleiten.org/>

FB: <https://www.facebook.com/begleiten2/> Twitter: <https://twitter.com/Begleiten2001>

問合せ・連絡先: 関根和彦 090-9146-6667 k_sekine@f7.dion.ne.jp